



▲講演をする西岡さん(左)と高橋さん(右)

現役東大生から学ぶ

ドラゴン桜監修西岡壱誠さん講演会

11/1

宝達中学校1・2年生を対象に、テレビドラマ「ドラゴン桜」を監修した株式会社カルペ・ディエム代表取締役の西岡壱誠さん(現役東大生)と、高橋優斗さん(現役東大生)が講演を行いました。

偏差値を35から70に上げ、東大合格を果たした西岡さん。学力が伸びる最高の瞬間は“アウトプット”したときで、他の人の話を「自分が説明するときがくる」という意識の中で聞くことで、記憶に残りやすいと話してくれました。

講演中は真剣に話を聞いていた生徒たちですが、質疑応答ではプライベートな質問も飛び出すなど、大いに盛り上がった講演会となりました。

11/3 キッチンカー“18Bunch”始動

まちおこしを再スタート

町文化祭で元町地域おこし協力隊の山田麗さんがキッチンカー「18Bunch」を出店し、キッシュやシフォンケーキなどを販売しました。

協力隊時代には、さくらドーム21で移住相談の場として「Cafe18Bunch」を営業していましたが、昨年5月に協力隊退任と一緒に惜しまれながら閉店。文化祭当日は「お店の復活がうれしい」と当時のお客さんもたくさん来店しました。

今後は町内外をキッチンカーで営業し、町おこしに取り組んでいくそうです。



▲商品を手渡す山田さん(キッチンカー内)



▲リンゴ狩りを楽しむ親子

▲上手にもげたよ

親子でリンゴ狩り

子育て支援センター

11/10

子育て支援センターが実施するミニ講座「親子でリンゴ狩り」が金曾農園で開催され、15組の親子が参加しました。

子どもたちは、木に実ったたくさんのリンゴを上手にもりでいました。コロナウイルス感染予防対策として、もぎたてのリンゴをその場でかじることはできませんでしたが、「家に帰ってから食べるのが楽しみだね」と親子で話していました。



① お弁当を作る職員と利用者

② お弁当を受け取る女性

③ 心を込めて作られたお弁当

11/11 高齢者への無料宅配弁当

キッチンクラブおしみず

就労支援事業所「キッチンクラブおしみず」が、地域への感謝を込めて、高齢者宅に手作りのお弁当を届けました。朝早くから職員や利用者らが「地域のために頑張ろう」という思いで準備したお弁当370食が、民生委員を通して配られました。

お弁当は煮魚や栗コロッケなど高齢でも食べやすい、やわらかいものを中心とした栄養バランスが考えられたメニュー。

民生委員からお弁当を受け取った女性は「すごく楽しみにしていた。おいしくいただきます」とお礼を述べていました。